

総務委員会

平成31年3月18日（月）

午前10時00分～午前11時34分

議会第1会議室

【出席委員】山下伸二委員長、宮崎 健副委員長、富永明美委員、川原田裕明委員、  
重松 徹委員、野中宣明委員、江頭弘美委員、千綿正明委員

【欠席委員】なし

【委員外議員】なし

【執行部出席者】

・企画調整部 武藤佐賀駅周辺整備推進副室長  
ほか、関係職員

【案 件】

・付託議案について

○山下伸二委員長

これより総務委員会を開会いたします。

まず、ビデオカメラの撮影の申し出がっておりますけれども、許可してよろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

それでは、許可いたします。

それでは、ただいまから採決を行います。

まず、お伺いいたします。当委員会に付託された議案について反対意見はございませんか。

○千綿委員

今回の駅前の議案で、ずっとうちの会派でも話し合いをしましたが、基本的に当初予算に載っている議案なので、方法的には幾つかあるんですが、修正動議を出して駅前だけ否決という話と、継続審議もちょっと考えていたんですが、議案一括の法則で抜き出しができないと、そこだけ継続審議にはできないのでということでありました。事務局の説明ではそうでした。そうなると、結局、全部に反対するか、抜き出して反対するか、もしくは賛成かというぐらいしかないんですね。

実はこの間の審査のときにちょっと幾つか、済みません、ちょっと私も頭が悪いもので、審議が長引いて疲れていた部分もあって、もう一度、委員会の皆さんの御了解がいただければ、執行部にもう一回確認したいことが数点あって、1つは、この土日市民の皆様と話す中で、市費の2,000万円投入というのは、やはりどう考えても、そこまでする必要があるので、この2,000万円という金額が減額する方法があるのか

どうかということ。総合計画の中にはアセットマネジメントで佐賀市が所有している土地を有効利用するというのがあります。これが考えられていないというのが1点あって、関係部署、例えば、総務部の、私、一般質問でも言いましたけれども、日通の土地についても、500坪で年間1,000万円なんですね。こういうのとか、ほかの土地も含めて、アセットマネジメントの手法でやられていない部分が多いので、もう一回そこを確認させていただきたいということと、私は11月定例会で言ったんですが、市民の声を聞くということ、今回1回も説明がなされていないので、その点を聞きたいということと、今度、西友跡地にJ Aが入られますが、そこに対する補助金等を、答弁の中では経済部だけしか聞いていません。産直の補助金とか、経済部の買い物難民の補助金とかがもし出るといふ部分があるのであれば、そこに補助金をつけて、駐車料金として出すという方法とかも考えられると思うので、そこら辺をできれば執行部に聞いてみたいなど。もちろん委員会の皆様の御了解のもとなんですけれども、それをもう一回よければ、審査を再開していただいて、執行部に聞いてみたいと。その中で、さっき言った動議を出して否決なのか、継続はなしということなので、賛成なのかということしかできないので、もう一回それを執行部に聞いていただきたいなど思っているんですが、よければそこら辺ちょっと委員の皆さんに諮っていただければなど思っているんですが。

○山下伸二委員長

委員の皆さんに諮る前に、基本的にはもう……

(発言する者あり)

ちょっと待ってください。

(「私、委員長の前にもちょっと発言させてもらってよかったですか。今の件に関して」と呼ぶ者あり)

○川原田委員

ちょっと千綿委員にお伺いしたいんですけれども、また継続で審査ということで確認なんですかね。

(「いやいや」と呼ぶ者あり)

○千綿委員

今回の議案について継続審査はできないんですよ。

○川原田委員

違う、違う。私が言っているのは、いま一度執行部を呼んで、また議論をするということですか。そしたらちょっとおかしいわけでしょう。

○千綿委員

済みません、確認したいと。だから、さっき言った分を1回執行部に確認したいと。

○江頭委員

きのうおとといか、その前までの議論の確認をしたいということですか。改めて議論を

起こすということじゃないでしょう。1回もう締めておるけんですね。

○千綿委員

だから、この中で基本的に聞いていないことがあるわけですね。委員会の中で聞いていないことがあるので、確認したいと言っています。

○山下伸二委員長

もう本来審査は皆さんにお諮りして、ここで審査を終了していいですねということで、木曜日にこの件については審査を終了しています。本来であれば、一旦休憩なりとっていただいて、審査を締めずにもう一度確認したいというふうに申し出があれば、その時点で……

(発言する者あり)

私が話していますので、ちょっと待ってください。——が、本来の話ではそういう進め方だったらあると思いますし、それだったら皆さんにお諮りをすることはできるかと思えますけれども、皆さんにお諮りする前にこれを認めていくと、審査の日程を区切って皆さんにお諮りして、執行部にもちゃんと待機していただいて、執行部も仕事ありますので、業務ありますので、そういったやり方をしていますので、これを総務委員会として、私が審査のやり直しとか、改めて聞くということについても、この総務委員会の私の、今のここだけではちょっと判断できませんので、そういう申し出があったことを踏まえて一旦休憩させていただいて、休憩をとらせていただいて、議会事務局なりと調整させていただいてよろしいですか。

ここで一旦……

(「待たんね」と呼ぶ者あり)

○千綿委員

こういうことは以前もあっています。それはもちろん以前もそういうことはもめた議案のときは再度再開して確認とかしています。それはもう前例があるから。

○山下伸二委員長

私は前例はわかりませんから、そういった前例のときにどういう手続をとったのか、そこは確認しないと。

今、申し出がありましたので、ここで私がするしないとか、皆さんにそういうことをお諮りするという、判断材料を私がここで持ち合わせませんので、休憩を一旦入れさせていただいていいですか。

(「その前にね」と呼ぶ者あり)

○千綿委員

委員長ね、正直、議会事務局がどう言うかわかりませんが、基本的には委員会の総意があればいいわけですよ。だから、事務局に聞くということも大事ですけども、前例もあるし、確認したいと言っていて、仮に委員がですよ、皆さんいいよという話になれば、そ

れはもう開催していいと思うんですよ。だから、前例がなければ別ですよ。

○山下伸二委員長

済みません、前例を皆さん御存じだったらいいですけれども、御存じで、ここでそのことをするという判断をできればいいですが、皆さん判断できますか。呼ぶ呼ばないということを皆さんに今からお諮りして。

(発言する者あり)

私は休憩に入って、ちょっと委員長として正副委員長でその辺の進め方については整理をさせていただきたいというのが私の思いなんですけれども。

○川原田委員

それはもう休憩とって整理させてもらう、それは構いません。

ただ、今、私が千綿委員に確認をとったのは、また議論の蒸し返しやったらおかしいでしょうと。おかしいでしょうと。

そうじゃないと今はっきり確認したいということやけんが、そのことに関してだけやったら私は、今、委員長休憩とって判断されてそれは構わんと思います。私も確認だったらですね。

ただ、これはやっぱり議論をまた蒸し返したらルール違反になってくると思うんですね、一回、委員長締められていますから。その辺で判断されればと思いますよ。

○山下伸二委員長

それと、執行部にはきょうは出席求めています。ですから、業務の関係があって、すぐ来られるか、しばらく来られないのかどうか、その辺の確認もありますのでね。

○野中宣明委員

いや、私も採決に入る以前に、ちょっとうちの会派も実はまとまっていません。やっぱり確認したい点というのは確かに千綿委員が言われたように、私どもも、できたらそういう確認事項というのがございまして、挙げますと、私もこの間、3分の1の土地の購入に関して、順序が逆じゃないかというようなことで申し上げました。それについてやっぱり納得できるような回答にはなっておりませんので、それについては、2年後というか、3年後というか、2020年に公募をかけるということになっていますので、そこら辺の計画の前倒しということが可能かどうかというのは確認したいというのが、ちょっと大きなひっかかりがございまして、その点も含めて御協議いただければというふうにお願いしたいと思います。

○川原田委員

ちょっと野中宣明委員にお尋ねです。

野中宣明委員も確認ですよ。そこを議論するという事ではないですよ。

○野中宣明委員

私は確認です。

市の考え方として、その見直しスケジュールの前倒しというのが可能かどうかという点を確認したいと思っています。

○山下伸二委員長

今、お2人から申し出があったのは確認ですから、要は審査の再開とはなりません。どういう取り扱いにすればいいのか、ちょっと私もわかりませんので、確認させていただきたいのと、仮に呼んだとして執行部から説明して、それでやっぱり賛否がそれで変わるといことはないはずですよ、要はもう確認ですからね。

(「いやいや、違う違う。あるさ」と呼ぶ者あり)

ありますね。そしたら、またその後まで時間が要るわけですね。だから、済みません、それぞれの会派の皆さん、こういった確認をしたいという申し出があっているということです、これは委員の皆さんにお諮りして、いやいや、それは必要ないということであれば、それは委員長としても判断しなければなりませんので、その辺については、済みません、現地調査に出られている委員もいらっしゃいますので、どこまで確認をとれるかわかりませんが、ちょっとしばらく休憩をとって整理をさせていただきたい。

○川原田委員

それはやっぱり会派の皆さんの確認とらないかとですかね。私たちもある程度一任は受けていますので。

○山下伸二委員長

なければいいです。

○江頭委員

要は、どうするにしても執行部を呼ぶ呼ばんにしても待機していないものですから、そのことも調整せないかんから、もうとにかく休憩をとって、その部分、休憩をとってから。

○山下伸二委員長

わかりました。

それでは、20分ぐらいでいいですか。

(「確認していいかどうかを皆さんに……」と呼ぶ者あり)

諮らんばいかんけんが。1回再開して、確認していいかどうか皆さんに諮ります。諮って、それからすぐ来られれば来てもらいますし、時間がかかればまた休憩に入って執行部に入っていていただいて確認作業を行うということになると思いますので、一旦、ちょっと確認を行いますので、10時半まで休憩していいですか。10時半再開でお願いします。

◎午前10時10分～午前10時31分 休憩

○山下伸二委員長

それでは、総務委員会を再開いたします。

休憩前に千綿委員、野中宣明委員より、佐賀駅周辺整備の議案に関して確認したい事項があるので、再度執行部に来ていただきたいという申し出があっていましたけれども、委

員の皆様、いかがいたしましょうか。よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

それでは、佐賀駅周辺整備構想推進室について、お越しいただくことにしたいというふうに思います。

ただ、先ほど言いましたように、あくまでも確認事項ですので、議案審査のようにならないようにぜひお願いしたいという、その辺については御配慮をお願いしたいと思います。

それと、きょうは執行部への待機をお願いをしていませんので、今、佐賀駅周辺整備構想推進室のほうには来られる状況にさせていただいています。少し時間をいただければ来られるでしょうということです。何時になるかわかりませんので、皆さんを呼び込みますので、部屋のほうか、連絡がとれるところに待機いただくことをお願いいたしまして、休憩に入りたいと思います。よろしく申し上げます。

◎午前10時32分～午前10時48分 休憩

○山下伸二委員長

それでは、ただいまより総務委員会を再開いたします。

佐賀駅周辺整備構想推進室の皆様にお越しいただきましてありがとうございます。

採決の前に、確認したい事項があるということで申し出がありまして、今、出席いただいておりますので、確認について、1項目ずつ確認していきたいと思いますので、まず、千綿委員からどうぞ。

○千綿委員

済みません、この間は長時間、委員会お疲れさまでございました。私もちょっと頭が悪いもので、なかなか確認し損ねた部分があって、きょう、御足労いただきました。

1つは、J A佐賀市中央の駐車場の賃料の問題で、トータルでいくと2,000万円、佐賀市の市費を投入するということになっております。ただ、私が、議論の中でも言ったんですが、佐賀市の駐車場、今、日通から借りている駐車場500坪、あれが年間1,000万円なんです。説明の中では、基本的にこっちは土日が満杯になると。しかし、こっちは市民が使うので、土日は閉庁なんで、基本的に支障はないですよ。そういうのを考えたときに、総合計画の中にも佐賀市はアセットマネジメントで運用していくということを明記されているわけですよ。ですから、そこは、賃料を安くする努力、佐賀市の負担を限りなくゼロにする努力を私はしなきゃいけないと思っているんですね。

ですから、済みません、私が日通関係者のところにちょっと話を聞いたところ、日通も実はほかから話が来ている部分があるらしいんですよ。そういうのを考えたときに渡りに船だと思うので、そこは関係部署とやっぱり連携させていただいて、公用車の駐車場もあります。そういったことも含めて、3年間で済むのかという部分はありますが、やはりなるべく佐賀市の2,000万円の市費をゼロに近づける努力というのは僕は必要だと思っ

認させていただければと思っています。

○武藤企画調整部長兼佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

この件につきましては、前回もお答えしましたので、財産活用課と話をしておりました。何年か前にあそこを借りて混雑を緩和したということがあります。今回、西友駐車場のところを借り上げるということで、今、議案のほうをお願いしているわけでございますので、当然そことの関連、要するに近くですので、関連があると思いますので、私たちも今後財産活用課と、これまでもやっていたが、これからも話をして、今言われましたように私たちもプラスにしたいと思っておりますので、その部分は努力してやりたいと思っておりますので、財産活用課とも今後とも話を進めさせていただきたいと思っております。

○山下伸二委員長

この点よろしいですか。

○千綿委員

ぜひお願いします。公用車駐車場もありますので、いろんなこと、公用車駐車場は逆に土日とめるので、支障が出るかもしれませんが、そこはぜひお願いしたいということが1点と、それと2点目なんですけれども、議論の中でも言った部分がありますが、関係部署、経済部だけとしか議論をされていないですよ。ここは西友跡地のダイワハウスが建てられるところにJ Aが入られるので、そこは買い物難民は当然経済部かもしれませんが、農林水産部で例えば産直とか、そういったことも考えられるわけですね。逆にそこを使うので、駐車場料金を、補助金とかいろいろ調べていただいて、もしそういうのがあれば、それを充当していただいて逆にそこを駐車場代として——そのお金というわけにはいきませんが、あそこのテナントから駐車場料金として幾らかもらうとか、そうすることによってやっぱり下がる可能性があるので、やっぱり全庁的な庁議なり、経営戦略会議は余り開かれていないみたいなので、予算のときだけみたいなので庁議でも結構なので、そこは関係部署と、やっぱり上は違うじゃないですか。企画調整部は総務省とかそんな部分だけだと思うので、経済部は経済産業省とかいろいろ部署がやっぱりありますよね。その補助金とかも含めて全庁的にやっぱり考えていただければなと思うんですけれども、そこは庁議を再度開いていただいて、いろんな意見が出ると思います。そこを取り入れた形でやっていただきたいなと思うんですけど。

○武藤企画調整部長兼佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

今、言われましたように、新たな駅前の開発ということで、この前も50年ぶりみたいなお話をさせていただきました。

これはやっぱりうまく成功させるためには、いろんなところの知恵というのが重要だと思っています。農林水産部、当然、農業に関することや、いろんな情報も持っておりますので、そのほかの部署も含めて、幅広く知恵を集めて進めていきたいと思っておりますので、そういうことでさせていただきたいと思っております。

○山下伸二委員長

2点でよろしいですね。

○千綿委員

はい。

○野中宣明委員

私からの確認としましては、この3分の1の土地の購入についてでございます。

土地を賃借後、いわゆる3分の1の一部購入する計画ということで説明をいただきましたけれども、民間事業者を公募してから具体的な再開発計画を立てることとなっているため、やはり早急に計画を立てた後に土地を購入すべきということでこの間も考え方を申し上げました。

結論から言いますと、やはり今後のスケジュールをやっぱり前倒しすべきではないかと、そういう見直しをすべきじゃないかという点で考えているわけでございます。

やはり順番が、これはどう考えても計画があつて土地を購入するということが一般的であつて、それがもう逆になっているということが不自然に見えてまいりますので、特に市のいただいた計画を見てみますと、事業者公募が2020年度ということとなっております。これは前倒しで部長のほうからも審査の中でお話があつたように、市民の声を聞きたいとか、またはきちっと議会とも意見を交わしたいとか、その前段のほうを早くしていただいて、市民のそういう説明会であつたり、または議会のそういう意見、いろんな場面でやりとりもしていただいたり、そういった形をもうスケジュールを前倒し前倒しでやはり市場調査というのも前倒しでしていただいて、2020年でなくて、もっと前のところで、やはりきちっとその形も見えてくるような取り組みを私はお願いしたいなというふうに思っていますので、この点の可能性についてちょっと確認を再度とらせていただきたいと思います。

○山下伸二委員長

野中宣明委員、スケジュールというのは、第32号議案、推進室の1の2ページの資料のこのスケジュールということでいいですかね。

○野中宣明委員

これですね。

○山下伸二委員長

ですね。わかりました、はい。

○武藤企画調整部長兼佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

この前の議論の中で、順番とすれば計画があつてその後の取得じゃないのかというふうな御質問の中で、ちょっと3社とのタイミングを合わせた中での、このタイミングで進めさせていただきたいということでお話をさせていただきました。

当然、今後、市民の皆様方、それから議員の皆様方にも計画をお示ししながら進めさせていただきたいと思っております。タイミングを早くということですので、私たちもそれ



は努力いたしまして、なるべく早目に調査等にも取りかかってきっちり議論ができるようにということでお示しをしながら進めさせていただきたいと思っています。前倒しできるようにということで努力をさせていただきたいと思います。

○山下伸二委員長

よろしいですか。

(「委員長ごめん、1点だけ」と呼ぶ者あり)

○千綿委員

済みませんね。いや、私、2月定例会の一般質問でやったように、市民の意見というのが大事だと思うんですね。御存じのとおり、18年ほど前に、あそこの開発のときは白紙に戻った経緯があります。そのときも市民説明会をやったということがありますので、やっぱり市民説明会、もしくは意見交換会なりなんでもいいですから、それをやるということだったので、そのスケジュールをちょっと1回確認させていただければと思いますが。

○武藤企画調整部長兼佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

駅前の開発とか駅広開発ですので、市民の皆様方は大いに期待しているところ、それから、いろんな思いでちょっとわからない、知らないという声もよく聞きますので、私たちも市民の方の御意見、それから市の考えを御説明した上で、市民の方からの御意見を取り入れた中での整備というのは当然していかなきゃいけないと思っております。

新年度予算の中に、今回上げさせていただいている予算の中で、市民の方々に意見を聞く予算も計上させていただいていますので、新年度早々にそういう場をつくりたいと考えております。

○山下伸二委員長

よろしいですか。

(「結構です」と呼ぶ者あり)

○川原田委員

1点だけ私も確認させてください。今、話聞きよってですよ。

1つはやはり、話を蒸し返すわけにはいきませんが、今までのずっとこの総務委員会での問題というのはやはりきちっと執行部の皆さんが議会に報告もしていない、そういうところがやっぱり発端だと思うんですね。ですから、この前、私、委員会の中で、議会との信頼関係をきちっとやらないかんということで審議官から答弁をいただきましたけれども、私ね、やはりもう一回、室長から、例えば、議長、副議長にきちっと報告するとか、また、この委員会の問題やったら委員長、副委員長に報告するとか、そういうことを徹底していただかないと、きちっと回っていかないというふうに思うんですね。ですから、その辺を再度そこだけ確認させてください。今後はきちっと報告並びに相談していくということを室長から御発言いただけますか。

○武藤企画調整部長兼佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

これまでもやってきたつもりでございますが、これ以上も、ぜひ皆さん方の御意見とかを反映させながら進めさせていただきたいと思っています。

情報はしっかり出させていただいて、それに基づく御意見をいただきながら計画を進めていきたいと思っておりますので、これからも御意見等をよろしくお願ひしたいと思っております。それはしっかりさせていただきます。

○山下伸二委員長

よろしいですか。

○川原田委員

私たちがこんな関心事というのは、市民の皆さんからやっぱり問い合わせがあるんですね。そこで我々もきちっと答え切れなければ、おまえたち何しよつとかという形になりますので、意見を聞いてそれを取り入れろと言いつつやなかとですよ、やっぱりこういう流れになっているとか、こういうふうになっているということだけ必要ですから必ず議会、特に委員長、副委員長あたりにはきちっと報告していただきたいということをお願いしますということで確認したいんですね。

○武藤企画調整部長兼佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

相手がいることですので、変わったりなんかすると思います。そのたびに議会のほうには御報告をさせていただきたいと思っております。

○山下伸二委員長

はい。そこはもう議会と執行部の信頼関係をしっかり築いていただくように、ぜひ私のほうからもお願ひしておきたいというふうに思います。

ほかによろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

それでは、執行部の皆様は退室いただいて結構でございます。

済みません、急遽お越しいただきまして、ありがとうございました。

◎執行部退室

○山下伸二委員長

それでは、これから採決に入りますけれども、このまま採決に入ってもよろしいですか。

○川原田委員

今、先ほどの休憩のときに私は代表と連絡とりまして、確認事項があるから、その確認事項が終わってから採決になろうかと思っておりますということで今、電話連絡入れたんですよ。じゃ、その確認事項がどういうことで、そしてどうなったかというのを報告をくれということでございますので、私の報告が済むまで皆さんよければ、何分か時間をいただければなど。嫌な顔しないでお願いしたいんですけど。

○千綿委員

めどはどのくらいでしょうか。

○山下伸二委員長

それは聞きますので。

○川原田委員

うちは一応会派やっていますのでですね。

(発言する者あり)

いや、まだです。だから、すぐ電話に出てくんさっきよかですけれども、一応連絡だけさせてもらってよかですか。

○山下伸二委員長

30分ぐらいめどでよろしいですか。

○川原田委員

30分もあれば十分だと思います。

○山下伸二委員長

わかりました。それでは、もう採決に入りますので、11時30分に再開をさせていただきたいと思いますが、よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

それでは、11時30分に再開いたします。

◎午前11時02分～午前11時30分 休憩

○山下伸二委員長

それでは、ただいまから総務委員会を再開いたします。

ただいまから採決を行います。

まず、お伺いいたします。

当委員会に付託された議案について反対意見はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは、反対意見がないようでございますので、まず、議会に承認を求められている第30号議案について簡易採決を行い、その後、第1号、第17号、第18号、第19号、第28号及び第32号議案について一括して簡易採決したいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしとのことですので、そのように採決を行います。

お諮りいたします。当委員会に付託された第30号議案について承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、第30号議案は承認すべきものと決定しました。

次に、第1号、第17号、第18号、第19号、第28号及び第32号議案について原案を可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、以上の諸議案について原案を可決すべきものと決定しました。

以上で当委員会の採決を終了しました。

次に、本会議での委員長報告についてはこれまでの審査の中で、A I 関係、それから地域おこし協力隊の関係、それと健康運動センターの土地の取得ですね、財産取得についてはこれまでの審査の中で皆様から委員長報告に盛り込んでいただきたいということでしたので、それは準備をさせていただきます。

それから、第1号、第32号の佐賀駅周辺整備計画につきましては、これについても委員長報告の中に盛り込んでいきたいと思っておりますけれども、それ以外に何か皆さんから。

○千綿委員

ぜひ駅前に関しては、確認を行ったということも含めてやっていただければなと思います。確認したときの答弁も含めて入れていただければ助かるなと思います。

○山下伸二委員長

それぞれずっと審査していきまして、その中に項目として入れるのか、抜き出して入れるのかはその辺はもう表現方法については正副委員長のほうに御一任いただいてよろしいですか。

○千綿委員

ただ、結局、委員長も当初言われたように、実際、1回締めたやつを再確認したという、確認だけなんですけれども、したということはやはりそれだけ重要な部分であったということも含めて考えたときに、確認事項はぜひ別枠で入れていただければというのは個人的にはあります。

○山下伸二委員長

審査概要の報告になりますので、そこでなじむかどうか、その辺の文章の組み立てについてはぜひ、懸念されている部分についてはきちっと委員長報告に入れるべきだと思っていますので、それはもちろん入れさせていただきますけれども、入れ方についてはぜひ正副委員長のほうに御一任をいただきたいと思っております。考えについてはよくわかりました。

ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

最後に、委員会の会議録が公開されることに伴いまして、委員会における字句、数字その他の整理についてお諮りいたします。

本委員会の会議録につきまして、字句、数字その他の整理については委員長に委任されたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議ないようですので、委員長に委任することに決定いたしました。

ここで委員の皆様にお諮りいたします。総務委員会の採決は終了しましたが、ほかの常

任委員会で予算議案が修正可決された場合、それに伴って総務委員会に付託されている第13款予備費の修正が生じてくる場合がございます。このような場合、改めて皆様に集まっていただくことなく自動的に予備費を修正する運用とすることで御了解いただければと思いますが、よろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしとのことですので、そのように取り扱います。

ただし、予備費以外の修正が必要となる場合は、再度、総務委員会を開催する場合がありますので、よろしく願いいたします。

以上をもちまして総務委員会を終了いたします。お疲れさまでした。